

要援護者避難訓練を開催しました

10月16日(日)に2年ぶりに要援護者避難誘導訓練を開催しました。

今回の訓練の対象者は「支え合いカードの要援護者」「75歳以上の高齢者の一人暮らし」「75歳以上の高齢者夫婦」「行政への要支援登録者」で、そのなかで「自力または家族等の支援だけでは避難する事が困難で第三者の支援を必要とする在宅の方」です。今回は9名の方が訓練に参加しました。

支援者として、町内役員、防災地区長、副地区長、民生委員、家庭防災委員の21名と、支え合いカードの災害ボランティア11人が共に参加しました。

訓練内容は

- 1 地区ごとの要援護者宅への迎えと同行避難
- 2 その時に歩行困難者については、町内所有の車椅子を準備する。
(車椅子での避難については、道路広さや傾斜等の確認を行う)
- 3 豊田小学校到着後、避難者調査カード記入
- 4 体育館への誘導
- 5 セレモニー(非常食と医療キットの配付)
- 6 訓練終了後、要援護者宅まで送る

以上の訓練を行いました。

訓練終了後、支援者が町内会館に集まり、振り返りを行いました。

参加者より色々な意見が出され、今後の課題が確認できました。訓練を通し、地域みんなで助ける仕組みをつくり、顔の見える関係が大切であることを再確認しました。

これからも引き続き開催しますので、ご協力お願いいたします。

今回参加された皆様にはお礼申し上げます。また役員の皆様、大変お疲れ様でした。

※ 次回の防災訓練

11月12日(土) 安否確認訓練と終了後、豊田小学校にて合同防災訓練(予定)

